

「安全で安心して暮らせる県土」を創る川づくり

河川改修・洪水処理

県が管理する河川の改修や排水施設等の整備を実施することにより、流域住民の洪水被害を軽減し、生命・財産を守ります

津和野川・名賀川河川災害復旧助成事業(名賀川)



平成25年7月山口・島根豪雨の出水により津和野川及び支川の名賀川を含む広域な範囲で浸水被害が発生



災害復旧に伴う河道改修により浸水被害を軽減

新内藤川広域河川改修事業(午頭川)



H09.7月、H10.8月、H13.6月、H23.5月と度々なる出水により出雲市街地で浸水被害が発生



河道拡幅より、市街地の浸水被害を軽減

直轄事業の推進

国が管理する河川(斐伊川・江の川・高津川)の治水事業の推進を図ります。

斐伊川・神戸川治水計画の3本柱

①尾原ダム・志津見ダムの役割

両河川の上流におけるダムの建設

完成

尾原ダム(斐伊川)
志津見ダム(神戸川)

②斐伊川放水路の役割

分節により斐伊川下流の洪水を軽減する

完成

日本海

斐伊川

③大橋川改修の役割

大橋川の川幅を広げ、洪水を軽減する

施工中

大橋川

中海

大橋川

中海

写真提供:国土交通省 出雲河川事務所

河川管理施設の維持管理

洪水時の堤防決壊や、機械作動不良による浸水被害を未然に防ぐため、河川管理施設(堤防や護岸、水門・樋門・排水機場等)の定期的な巡視や点検を行い、必要に応じて対策を実施しています。

また、安全に洪水を流下させるため、河道内の堆積土砂掘削や樹木伐採を行い、必要な河川断面の維持を行っています。



樋門の点検状況 堤防の点検状況



樹木の伐採状況(静間川:大田市静間町)

ストック効果

これまでに整備してきた施設が洪水に対して効果を発揮しています。平成30年7月豪雨の際には、平成18年度に整備した小谷川トンネル放水路が効果を発揮し被害を軽減させました。

○小谷川トンネル放水路
【施設位置】江津市桜江町谷住郷
【完成年度】平成18年度
【流域面積】21.7km²
【計画高水流量】310m³/s



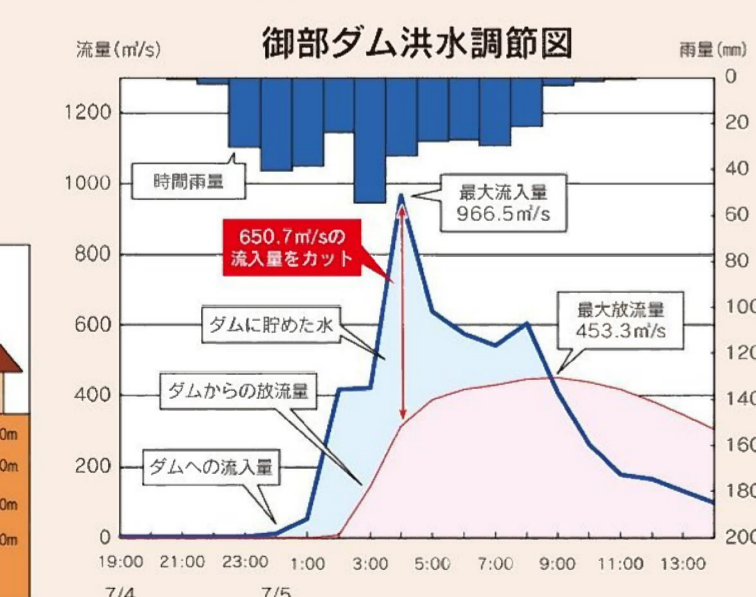
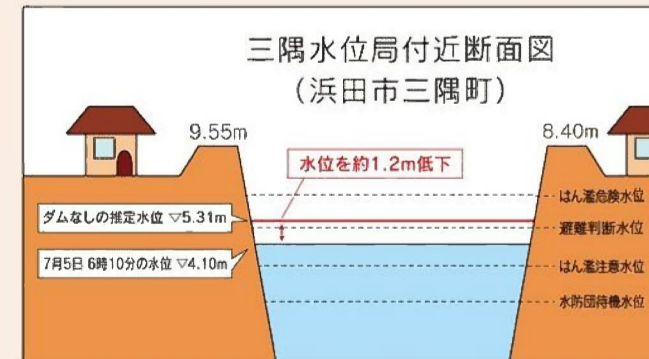
河川総合開発事業

洪水時にダム上流部からの流水の一部をカットし、下流の流量を低減させることにより洪水による被害を軽減します。ダムは下流部の河川改修とともに洪水防御に極めて有効な手段です。また、渇水時にはダムに貯留した水を下流に流下させ、水道水等の安定供給や自然の潤いを確保します。

御部ダムの治水効果

- 平成29年7月豪雨の状況
 - ・平成29年7月4日から5日にかけて三隅川沿いで2日で400mm以上の降雨が発生しました。
 - ・山陰地方初の大雨特別警報が発表されました。

○御部ダムによる洪水調節効果



○御部ダムの流木捕捉状況



美田ダムの渇水時の効果

ダムに水を貯留することにより、渇水時でも水道水等の安定供給、自然の潤いを確保します。

ダムの効果は歴然!!

平成6年の渇水では、美田ダムが完成した隠岐島の西ノ島町とダムの無かった隠岐島の旧西郷町(隠岐の島町)とは、給水制限の状況に大きな差が出ました。

町名	期間	日数	月雨量(1.1~8.31)
西ノ島町	7.1~9.3	65日	523mm
旧西郷町	7.28~9.1	36日	592mm

↓ S53 美田ダム完成(西ノ島町)

町名	期間	日数	月雨量(1.1~8.31)
西ノ島町	なし	なし	515mm
旧西郷町	8.11~9.6	25日	585mm

平成11年には島後に鏡子ダムが完成し、渇水時でも水の安定供給が可能となっています。

水害・水質汚濁事故に関する危機管理

水害対策(水防活動)

洪水や高潮が発生しそうな時、現に洪水や高潮が発生しているときには、24時間体制で関係機関へ情報を伝達しています。また、水害時に迅速に対応できるように訓練を実施しています。

国・県・市町村は連携を図り、洪水などに対する警戒、防御及び被害の軽減のために水防活動を行っています。

定期的な河川巡視や関係機関による堤防等の共同点検を行い、洪水や高潮に際して、迅速かつ的確な水防活動を行うことが出来るよう取り組んでいます。



県(水防本部)の水防体制

水防訓練状況

関係機関による共同点検

減災対策協議会

近年、全国各地で毎年のように大規模な水害が発生しています。このような施設では防ぎきれない洪水に対応するため、国・県・市町村からなる「減災対策協議会」を設置し、各機関がそれぞれ又は連携・協力して水害に備える様々な取組を進めています。



河川の水質汚濁事故対策

水質汚濁事故は工場等での機械の故障や操作ミス、交通事故等により発生し、上水道の供給や発電の停止につながるなど県民の生活に大きな影響を与えます。そのため、島根県水質汚濁防止協議会を設置し、関係機関が連携を図り、対策を行っています。また、水質汚濁事故を想定した訓練を実施し、迅速かつ的確な応急対策ができるよう取り組んでいます。



浜田川総合開発事業(浜田ダム再開発)

○浜田ダム再開発は、第二浜田ダムの上流に位置している既存の浜田ダム(S38年完成)の放流用ゲート撤去などを行うものです。[洪水調節方式、貯水容量の変更]



工事前

工事状況